



知的財産活用 実務者研修会

～魅力的な農産物ブランドづくりと、それを支える知的財産活用について～

日時

2016.1/29 金

13:30～17:00 (13:00受付開始)

場所

東京都中央区八重洲1-3-7八重洲ファーストフィナンシャルビル2F

ベルサール八重洲 Room D+E

【アクセス】「日本橋駅」A7出口 直結 (東西線・銀座線・浅草線)
「東京駅」八重洲北口 徒歩3分 (JR線・丸ノ内線)

農林水産業者等の努力により、新しい技術・品種やアイデア、ノウハウが生まれ、結果として製品の市場評価が高まる一方で、その評価をしっかり受け止める商標などの整備が不十分な農林水産業者は少なくありません。昨今、農林水産業において、知的財産の活用・保護の重要性が高まっています。品種・技術開発の成果や生産ノウハウにはじまり、ネーミングやパッケージデザイン、地域性や食文化といった無形の情報や価値を知的財産で保護することは、農林水産物の付加価値を高め、ひいては収益の向上にもつながります。

この研修会では、農林水産物における知的財産の保護・活用に造詣の深い専門家による基調講演と、具体的な産品事例を用いたワークショップを開催します。これらを通じて、知的財産を活用することによる農水産品のブランド化や戦略的マーケティング等における留意点や、実践的なノウハウについて学ぶことができる研修会となっております。受講料無料となっておりますので、皆様ふるってご参加ください。

プログラム

13:00 受付開始

13:30 開催の挨拶 (農林水産省 食料産業局 知的財産課)

13:10 基調講演「知的財産を活用して儲かる農業に！」(吉永国際特許事務所 所長・弁理士 吉永 貴大 氏)

13:50 地理的表示保護制度の登録状況について (GIサポートデスク/食品需給研究センター)

14:10 知的財産データベース「味の国 日本」の紹介

14:20 質疑応答

14:30 (休憩)

14:45 知的財産活用ワークショップ (NPO法人アジアGAP総合研究所 武田 泰明 氏)

※具体的な産品事例を挙げて知的財産の活用に関する仮説演習、参加者との意見交換等により、知的財産マネジメントの重要性や効果に関する理解を深めていただく演習となります。

16:45 終了予定

※上記セミナープログラムならびに終了時間は、都合により変更になる場合がございます。

お申込方法

次頁の申込書に必要事項をご記入の上、申込締切日までにFAXまたはEメールにてお申し込みください。

FAX 0120-117-763

E-mail chitekizaisan@gnavi.co.jp

参加費
無料

定員
84名

申込締切
1/22 (金)

【お問合せ】知的財産・活用推進事務局 (株式会社ぐるなび)

TEL : 0120-910-895 (受付 : 月～金 10 : 00～18 : 00 / 土日祝休)

知的財産活用 実務者研修会

日時 **2016.1/29** 金

～魅力的な農産物ブランドづくりと、それを支える知的財産活用について～

13:30～17:00 (13:00受付開始)

参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入の上、申込締切日までにFAXまたはEメールにてお申し込みください。
 なお、当日は受付にて名刺を2枚ご提出ください。

FAX 0120-117-763

申込締切 平成28年1月22日 (金)

E-mail chitekizaisan@gnavi.co.jp

申込日：平成 年 月 日			
法人名 ※個人の場合不要	ふりがな		
住所	〒		
電話番号			FAX番号
参加者氏名	代表者	ふりがな 氏名	
		メールアドレス	
	その他の参加者		

場所 ベルサール八重洲 (Room D+E)

【アクセス】

- 日本橋駅 A7出口 直結 (東西線・銀座線・浅草線)
- 東京駅 八重洲北口 徒歩3分 (JR線・丸ノ内線)

【住所】

東京都中央区八重洲1-3-7
 八重洲ファーストフィナンシャルビル2F

(TEL : 03-3548-3770 ※主催者への取次ぎはできません)



【お問合せ】知的財産・活用推進事務局 (株式会社ぐるなび)

TEL : 0120-910-895 (受付 : 月～金 10:00～18:00 / 土日祝休)